

狭山市立柏原小学校 ICT 授業実践例

1 ジャンル

小学校1年生

生活

C1 発表や話し合い

児童生徒

2 概要

校庭で、初秋の草花や樹木、虫などの動植物を観察し、夏の頃の様子と比べて変わっている所を見つけて写真を撮り、タブレットの発表ノートを作成する。

単元(題材)名

こうていで秋をさがそう

単元(題材)目標

秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付け、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付くとともに、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようとするようにすることができるようにする。

活用したICT機器、アプリケーション等

児童用タブレット、SKYメニュークラウド、写真

本時のめあて

夏の頃と比べて変わっている所をタブレットの写真にとって発表ノートを作成する。

写真・記録



本時の展開の概要

校庭で見つけた秋を写真に撮り、タブレットの発表ノートに貼り付け、見つけたものを文字で書く。

ICT機器の活用でねらった効果

写真で記録をすることで、説明を聞くだけでなく、より実物に近い形で友達に知らせることができることで、視覚優位の児童の聞く力の補助になるのではないかと考えた。

児童生徒の様子(成果や課題)

1学期は、タブレットで写真を撮るという目標が全員ができるようになったので、今回は、タブレットで写真をとって保存し、文字を入れることができるようになることを目標にして取り組んだ。発表ノートに写真を入れて文字を入れる所まで全員できるようになってきた。隣どうしの発表もできるようになってきた。また、パスワードも紙を見ずに入れられるようになった。また、見つけた実や葉っぱで秋の自然の物を作って遊んだ活動でもタブレットを使って発表ノートがスムーズに作成できるようになった。

狭山市立柏原小学校 名前: